



鬼塚小学校

2025年 7月 11日

道徳だより NO.6

文責：道徳教育推進教師 岡本

「ふれあい道徳教育」 ご参観 ありがとうございます！③

今回は、3年2組、4年2組、5年2組の授業内容と参観のご感想を紹介します。

自分

3年2組「まどガラスと魚」(主題名：自分にしようじきに)

千一郎が本当のことを言おうと決心した思いにふれながら、「正直」について考えました。千一郎の気持ちを心情メーターで表しながら、自分ごととして考える姿が見られました。子どもたちは、正直になることの大切さを実感していました。

いつかわるいことをしてしまったら、しようじきにいいたいです。だれかにわるいことをいったりしたら、すぐあやまりたいです。

【子どもたちの感想】



いままであやまっていなかったことがあったから、これからわるいことをしたらあやまりたいです。わるいことをしたら、すぐにあやまるのがよいと考えました。正直はだいじだとまなびました。

【参観のご感想】

- 正直になること、きちんとあやまることを考えることができていたようでした。我が子だけでなく他の子も自分の考えを言いに来てくれて、とてもすばらしいと思いました。
- 子ども達は、先生の話をよく聞き、自分の考えを素直に言葉にして伝えることができていました。また、黒板いっぱい子ども達が考えたことを書いてあり、45分間クラスみんなで考えたことがよく分かり、とてもすばらしい授業でした。
- 素直になることについて、良く考えていたなと思いました。後から謝るのではなく、その場で謝れるようになろうと子供と話しました。おじいさんは、日数がたっても許してくれたけど、大体は許されないんだよということなど、色々な視点から話ができました。
- 正直に話をすれば、心の中のモヤモヤが少しは減ること、正直に話すことの大切さなどを、我が子ともう一度話してみようと思いました。勇気を出して正直に話をしてくれた子どもに対して、頭ごなしに怒ったりするのではなく、まず正直に話したことをきちんと認めるということを母親の私自身も心がけていこうと感じました。道徳授業は、大人になってもいろいろ考えさせられるものだと思います。

自分

4年2組「ドラえもん 最終回を読んで」(主題名：やりぬく心)

それまで、便利な道具にばかり頼っていた主人公が、ある時、大切なものを失うかもしれない選択を迫られ、その葛藤に「もし、自分だったら？」と寄り添って考えました。第三の選択をした主人公の様子から、努力することの大切さと、その意味について考えを深めました。

なぜのび太君は、第三の選択をしたのだろう？
ドラえもんは人生をささえてもらったから。次は自分がドラえもんを助けたいから。かんし
やしきれないほどのお礼を言いたいから。

【子どもたちの考え】



自分は何のために
勉強しているんだろう？
みらいの自分のためになるか
ら。可能性に気づくために。

【参観のご感想】

- ドラえもんという身近なテーマで、子供達が様々な想いや意見を伝え合っていて、すごく良い時間でした。自分自身の未来への可能性について、少しでも感じ、未来の自分のために努力してくれると良いなと思いました。
- とても素敵な道德の授業で、参観している私が夢中になってしまいました。4年生というこの年齢でどう生きるかを考え、熱い思いを持てるきっかけがたくさんあればいいなと思いました。みんなどんなことを考えて、感じたのかなあと、想像して、大人も考えさせられる授業でした。
- 子供達に選択肢を与えて考える授業でしたが、皆、ドラえもんとのび太の事を思って、色んな答えがありました。人は、必ず選択して人生を進んでいくので、それを皆で共有して、考える事を学べたと思います。
- とても良い道德の授業でした。どう生きるのか？どう学ぶのか？言葉で伝えようとしてもなかなかうまく伝えられない、親のそういう言葉は届きにくいものです。のび太君がそれらを友情を通して教えてくれました。こんな年齢になりましたが、夢を持って私も新しいことにチャレンジする姿を見せていけたらと思います。

自分

5年2組 「ながらって……」(主題名：周りの人とも安全に)

「ながらスマホ」をしている人と事故になりそうになった登場人物の気持ちや「ながらスマホ」に関するグラフやイラストから、節度ある生活について考えました。人には「ちょっとくらいなら。」と考える弱い心、「ぜったいにしない。」と考える強い心があることに気づき、自分自身の生活を振り返りました。

私もやっとならいけないと分かっているけど、ついやってしまうことがあるから、少しずつなおそうと思いました。おとなになって車を運転するときもスマホを見ないようにします。

【子どもたちの感想】



人には一人一人に心があって、その心の中には強い心もあって弱い心もある中で、やっぱり弱い心がちょっとしたことで事故やいろいろな出来事につながると感じました。

【参観のご感想】

- ながらスマホをみんなで考える良い機会だったと思います。子供と一緒に大人も考え直させられ、改めてルールを守って活用していきたいと思いました。
- 携帯を自分で持っていることの危険性を理解して使ってもらえるよう、家でも話をしようと思います。良い面もあるので、上手に使ってもらえたらと思います。
- 「～ながら」の授業で、改めて考えることができました。本人も、時々テレビやアニメを見ながら宿題などをすることがあるので、自分で気づくことができたと思います。家でも、テレビを見ながら食事をするので、時にはテレビを消して、家族の会話を楽しみながら食事をしたいなと感じました。
- 授業では、「～ながら」をテーマに、何にでも良い所、悪い所があることを伝えられていました。価値観はそれぞれ異なるものなので、自身におけるメリット、デメリットを考えて、判断や行動が出来るようになるための切っ掛けの授業であったと思います。